

浦舟だより

令和5（2023）年 10月 2日

第 6 号 （第287号）

横浜市立浦舟特別支援学校
E-mail: ysurafun@edu.city.yokohama.jp

前期を振り返って

副校長 小滝 愛子

今年も30℃を超える暑い日が続きました。9月終わりになり、ようやく涼しくなってきました。早いもので一週間後には前期の課程が修了します。みなさんは、前期を振り返ってどのようなことを思い出しますか。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類になり、感染症対策が少し緩和された病院もありました。コロナ禍の4年間、病棟と離れた場所にある院内学級では、感染症対策のため、教室まで子どもたちが来ることができませんでした。教員が病棟に出向き、デイルームやベッドサイドで授業をしていました。制限が緩和され、4年ぶりに院内学級の教室で、学習や活動ができるようになりました。

病気による制限の中にあっても、子どもたちが可能な限り日常に近い学校生活を過ごせるように、今後も支援していきます。

前期終業式の日、小学生には「あゆみ」中学生には「連絡票」をお渡しします。これらは、前期の課程で学習した内容や目標への到達度などを記録したものです。本校では、学期途中からの転学のために在籍期間が短い場合や治療・療養によって学習時間の確保が難しい場合があり

ります。そのため、各教科の目標への到達度をA B Cや数字の評価・評定ではなく、入院・療養生活における子どもたちの小さな変化を捉え、文章で記述する場合があります。

学校と家庭が情報を共有することで、より適切な指導・支援につなげていければと考えています。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



児童生徒作品・学習の様子 ～本校・センター院内学級～

薬物乱用防止教室に参加しました。学校薬剤師さんによるわかりやすいお話で、身近な薬を用法・用量を守って正しく使うことの大切さなどを学びました。



福浦シーパラダイス ～福浦院内学級～

図工・美術の時間に、クレヨンや絵の具を使って、海の生き物を描きました。大きな福浦の海に色鮮やかな仲間が集まって、院内学級の廊下が水族館のようになりました。



全校朝会（防災）

9月1日の防災の日の全校朝会では、地震に備えるため、地震が起きるメカニズムや揺れによる被害への対策等を、クイズを通して学びました。

また、防災グッズについて確認をしました。非常持ち出し袋に入れる防災グッズを選び、ワークシートに記入しました。



みんなの考えは「パン派？ご飯派？」 ～訪問指導学級～



「パン派？ご飯派？」をテーマに、それぞれが自分の考えをロイロノートで作成しました。カードには、好きな理由やおすすめの食べ方の紹介などを書きました。完成後は、互いにカードを見て、感想を書いて送り合いました。

学習する場所は違いますが、ロイロノートの共有機能を使って、離れたところから一緒に学習活動を行うことができました。

10月の予定

- 6日(金) 前期終業式
- 9日(月) スポーツの日
- 10日(火) 後期始業式

その他の予定は、各院内学級よりお知らせします

